



▲平成 28 年 1 月 22 日撮影 復興が進む現在の大船渡駅周辺地区

3.11 あれから5年

復興を続ける 岩手県大船渡市のいま

あの東日本大震災から5年。東北地方を中心とする被災地では、復旧から復興へとプロジェクトが進んでいます。
富里市では、平成23年7月～9月にかけて岩手県大船渡市に14人の職員を派遣し、被災地の復興を支援するとともに、災害時や復興に関する貴重な知識や技術を学ばせていただきました。一日も早い復興を願い「大船渡市のいま」をお伝えします。

図 秘書広報課 秘書広報班 ☎(93) 1112

大船渡市の復興状況

大船渡市は、岩手県沿岸南部に位置し、世界三大漁場である三陸沖を活かした水産業が基幹産業の一つです。
津波で沿岸部を中心に大きな被害を受けた大船渡市の現在は、大船渡市復興計画の約260プロジェクトのうち、約7割が完了、または当初の目標を達成し、残りの3割も復興に向けて進んでいます。

未来を創る

▲平成23年3月15日撮影 津波の被害を受けた大船渡駅周辺地区

住まいの再建

災害公営住宅整備事業において、801戸の整備計画のうち、平成27年度末までに約8割が完成見込みで、防災集団移転促進事業においても、平成28年2月末現在で、全地区の約8割で敷地造成が完成済みです。

なりわいの再生

養殖漁業の復旧をはじめ、市内企業や事業所の約9割が事業再開を果たしています。

大船渡駅周辺地区の復興（掲載画像）

大船渡市の中心市街地の核である大船渡駅周辺地区は、宿泊施設や大型商業施設の建設が始まる中、平成27年12月、市と商工会議所、民間大手デベロッパー、地元事業者などからなるまちづくり会社「櫛ヶヶセン大船渡」が設立され、官民連携による広域的な商業・観光の拠点づくりが進展しています。

※「キャッセン」は、気仙地方の方言で、「来てください」という意味です。

とみさとプラザ

平成 28 年消防出初式 市民の安全・安心を目指して



消防関係者の士気高揚と、職務に対する新たな決意を披露する消防出初式が、1月9日、富里市職員駐車場で開催されました。
式典には、県や近隣市町から来賓が列席し、消防関係者300人余りが参加。部隊観閲や機械器具の点検、消防殉職者に対する黙とうなどが行われました。また、地域の消防活動に尽力された皆さんが表彰されました。

- | | | |
|--|--|---|
| ◆千葉県知事表彰
▼功労章
浅沼 渉 (消防団本部)
市川 和正 (消防団本部)
飯高 雅之 (消防団本部)
矢橋 政広 (消防団本部)
▼精勳章
柳橋 薫明 (消防団本部)
清野 浩一 (消防団本部)
池田 幸市 (第1分団)
岩間 彰男 (第2分団)
原 真吾 (第7分団)
相川 圭一 (第8分団)
秋葉 正澄 (第10分団)
秋葉 正教 (消防本部)
佐藤 洋克 (消防本部)
江原 啓修 (消防本部) | ▼精勳章
伊藤 昭弘 (消防団本部)
内田 真人 (第6分団)
松元 秀樹 (第11分団)
並木 伸広 (第11分団)
飛田和好雄 (第13分団)
◆防災危機管理部長表彰
▼防災危機管理部長章
齋藤 広樹 (第5分団)
香取 慶紀 (第5分団)
川島 克之 (第6分団)
篠原 哲平 (第7分団)
石井 真 (第8分団)
柳田 晋吾 (第15分団)
山下 竜司 (第18分団)
石橋 和 (消防本部) | 山吹 徹 (第5分団)
三ツ木友祐 (第5分団)
香取 大輝 (第5分団)
宮永 和彦 (第5分団)
谷口 学 (第5分団)
太田 雄也 (第5分団)
宇津木琢磨 (第11分団)
木内 兄 (第11分団)
矢島 薫 (第11分団)
岩澤 良治 (第11分団)
石井 純平 (第11分団)
金田 拓也 (第11分団)
秋葉 和保 (第12分団)
川島 聡 (第14分団)
西海 弘一 (第17分団)
瓜生 清 (第19分団)
▼勤続章
石橋 祐一 (第1分団)
石橋 二夕見 (第5分団)
海寶 優治 (第7分団)
相川 智志 (第9分団)
吉田 慎吾 (第14分団) |
|--|--|---|

- | | |
|---|---|
| ▼精勳章
川内 貴弘 (第4分団)
松本 達平 (第5分団)
根本 昌幸 (第5分団)
坂田 卓弥 (第5分団)
皆川 潤一 (第9分団)
上村 直毅 (第10分団)
坂間 健広 (第12分団)
中川 拓弥 (第13分団)
落合 康裕 (第15分団) | 江原 拓光 (第16分団)
丸山 隆一 (第16分団)
堀越 洋志 (第17分団)
木村 太一 (第18分団)
◆富里市長表彰
▼功労章
戸村光太郎 (第1分団)
ほか9人 |
|---|---|

- | |
|--|
| ◆富里市消防団長表彰
▼特別功労章
金田 拓也 (第11分団)
ほか10人
◆富里市長感謝状
▼平成27年度退職団員
金田 雅明 (第11分団)
ほか5人 |
|--|

<敬称略>

福社 第65回社会を明るくする運動作文コンテスト 地域のチカラで犯罪や非行を防ぐ

「第65回社会を明るくする運動作文コンテスト」の表彰式が1月20日、市役所で行われました。
この運動の一環として行われた「作文コンテスト」に、市内の小・中学生から141点の応募があり、選考の結果、次の皆さんが優秀作品として選ばれました。
また、三浦大空さんの作品が、千葉県推進委員会佳作に選ばれました。



▶右から相川市長、三浦(大)さん、岩崎さん、丹羽さん、三浦(七)さん

市役所の休日開庁

住民票の写しなどの休日交付
(市税休日納付相談は2ページに掲載)

毎月第2、第4日曜日に、市民課で扱う一部証明を交付しています。
なお、本人及び世帯員以外の人には交付できません。申請には本人確認のために、運転免許証などが必要で、

日時

1月13日(日)、27日(日)
午前8時30分～午後5時15分

場所

市民課(下図参照)

取り扱う証明

- 住民票の写し
- 印鑑登録証明書
- 印鑑登録証が必要



市民課市民班
☎(93) 4086